

「アイ・シグマ事業支援ファンド2号投資事業有限責任組合」の募集完了について

2015年1月22日

アイ・シグマ・パートナーズ株式会社

2013年7月末に設立、運営開始した、日本の中堅・中小企業への投資を行う「アイ・シグマ事業支援ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）は2014年12月末を持って募集を完了しました。最終的なファンド規模は203億円となり、2013年9月24日付で資本参加した株式会社飯野ホールディングに続き6・7件の投資を行う予定です。

本邦企業の大半を占める中堅・中小企業は、優れた製品・サービスの供給、新しい技術の開発や継承、雇用創出による地域経済への貢献等、日本経済において重要な役割を果たしています。一方で、国内市場の成熟・海外企業との競争激化、円安による原材料費の高騰、更には後継経営者不足等、中堅・中小企業を取り巻く経営環境は厳しさを増しております。既に株式上場を果たした中堅企業においても、持続的成長戦略の再構築・内部統制への対応等、山積する課題に長期的視点で支援を行う株主が求められています。

本ファンドは、丸紅株式会社（以下「丸紅」）の総合商社としての幅広い業種における機能・ネットワークの活用及び三井住友信託銀行株式会社（以下「三井住友信託銀行」）の企業オーナービジネス（事業承継対策等）の展開における信託等の活用を通じ、様々な業種の本邦中堅・中小企業（上場企業を含む）への出資（原則マジョリティ出資）を行います。また、本ファンドの組合員である中小企業基盤整備機構の持つ中小企業ネットワーク及び中小企業への支援ノウハウも活かし、出資後は海外向けを含む営業・マーケティング、海外進出、原料調達、人材採用、経営戦略策定・再構築、経営管理体制の構築・整備、資本政策立案、M&A・提携等への支援を行い、単なる資金の提供にとどまらない事業パートナーとして投資先企業と共同で企業価値の向上に取り組みます。投資先企業の企業価値向上を通じ、中堅・中小企業における優れた製品・サービスを供給する技術力の継承と発展、雇用創出による地域経済への貢献に寄与したいと考えます。

<アイ・シグマ・パートナーズ株式会社（適格機関投資家等特例業者）概要>

設立 2013年6月
代表者 代表取締役 加納 道章
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23
資本金 1.5億円(資本準備金 1.5億円)
事業内容 プライベートエクイティ投資関連業務
株主 丸紅 85.01%、三井住友信託銀行 14.99%
URL <http://www.isigma-p.jp>

<アイ・シグマ事業支援ファンド2号投資事業有限責任組合概要>

設立 2013年7月
代表者 加納 道章
所在地 東京都千代田区神田錦町 3-23
無限責任組合員 アイ・シグマ・パートナーズ株式会社（適格機関投資家等特例業者）

【本件に関するお問い合わせ先】

アイ・シグマ・パートナーズ株式会社
渡邊、穴井（TEL 03-3518-4140）